

とうはく通信

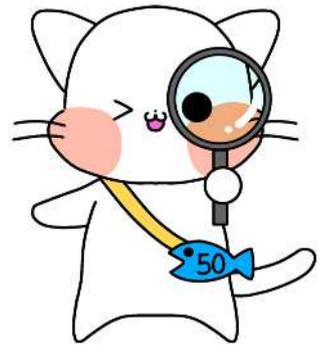
海老名市立東柏ヶ谷小学校
学校だより 第9号



令和7年12月24日 発行

「東柏学習交流会」をとおして～見方を変えてみる～

「東柏学習交流会」は、1・2年生はこれまでの学習の成果を廊下に掲示し、3～6年生とたんぼぼ級は、学習したことをいかしてクラスごとに工夫して発表したり交流したりする会です。当初は、11月26日（水）に予定していましたが、感染症の流行状況を踏まえ、児童の健康を第一に考えて、やむを得ず延期していました。そして、12月18日（木）に実施することができました。当日は、子どもたち一人ひとりが、「自分の笑顔」のために、そして「みんなの笑顔」のために、これまで学習してきた成果を発揮しながら交流を深めることができました。



楽しみにしていた活動が延期になった際には、残念に感じた子どもたちもいたと思います。その気持ちは、とても自然で素直なものだと思います。その一方で、「延期になったことで楽しみな期間が長くなった」「準備に時間がとれるので、今まで以上に楽しんでもらえるものができそう」という前向きな声も多く聞かれました。



ある出来事をどのように受けとめるかによって、見え方や感じ方は大きく変わるものだと改めて感じる機会になりました。今回、延期は残念だけれど、計画を見直したり、ゆとりをもって準備をしたりする時間が生まれ、結果としてよりよい交流会になる可能性が広がった——。そんな前向きさを、子どもたちから感じることができ、嬉しく思います。

うまくいかないことや思い通りにならないことに出会ったとき、残念に感じる気持ちが生まれるのは自然なことだと思います。しかし、そこからどう気持ちを切りかえ、次の行動につなげていくかは、これからの成長に大きく関わります。今回見られた子どもたちの前向きな言葉や姿勢は、まさに“心の成長”の表れだと感じています。

学校生活には、毎日の小さな出来事から大きな変更まで、さまざまな「予想外」の場面が存在し

ます。その一つひとつを、広い視野で多角的に捉え、よい面を見つけていく力は、将来社会で生きていくうえでも大事な力です。学校では、こうした力を育てるためにも、子どもたちが自分の思いや気持ちを言葉にし、友だちと共有しながら考え合う機会をこれからも大切にしていきたいと考えています。

「81日」を積み重ねて

本日で2学期が終わります。2学期は、81日という長い学期でした。この間、子どもたちは一日一日を大切に積み重ねながら、心も体も大きく成長しました。毎日の学習や学校生活のなかで、できるようになったこと、わかるようになったことがたくさん増えた2学期でした。

また2学期は、運動会や東柏学習交流会をはじめ、5年生は野外教育活動、6年生は修学旅行や連合運動会など、多くの行事がありました。さまざまな行事をとおして、子どもたちは友だちと関わりながら、一回り大きく成長したと感じています。

そして、このような子どもたちの成長を支えてくださったのが、保護者のみなさまのあたたかい励ましや見守りであったと思います。家庭での言葉かけや健康管理、学校教育活動へのご理解とご協力など、日々のご支援に心より感謝申し上げます。

どうぞよいお年をお迎えください



《1月の行事予定》

8	木	第3学期始業式 あいさつ運動 短縮4校時日課 一斉下校訓練 下校11:50頃	21	水	第40回グラウンドゴルフ大会 1~5年短縮4校時 日課 6年短縮6校時日課
9	金	短縮4校時日課 下校12:00 4年書き初め大会	22	木	書き初め展(放課後のみ)
13	火	3学期給食開始 5年書き初め大会	23	金	書き初め展(放課後のみ) 4年神奈川フィルハーモ ニー鑑賞会 学校カウンセラー
14	水	6年書き初め大会	26	月	1,2,3,5,6年,たんぼぼ級短縮4校時日課 4年短縮5校時日課 縄跳び週間(~2月6日)
15	木	3年書き初め大会	27	火	平常3校時日課
16	金	クラブ活動 学校カウンセラー	28	水	下校パトロール
19	月	新入学保護者説明会 学校公開日・書き初め展	29	木	2年まちたんけん
20	火	学校公開日・書き初め展	30	金	委員会活動 学校カウンセラー